

カライ

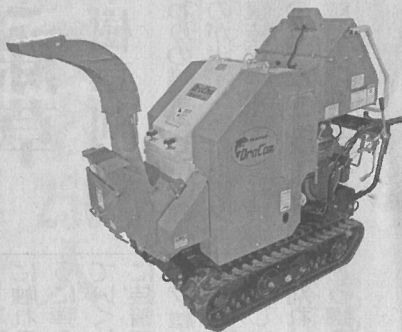
新型の樹木粉碎機

粉碎可能径200mmを實現

カライ山形県山形市
 铸物町46-11は、樹木
 粉碎機Dracoシリーズに
 型の新「KDC-2500B」を
 加え、発売した。

今回の新製品は、同社

の自走式樹木粉碎機の最
 大機種となっている。エ
 ンジンにホンダIGX8
 00(国産)STRガバ
 ナーを採用したことで、
 樹木粉碎機25PS最大処
 理粉碎可能径φ200mm



「KDC-2500B」

を実現し、
 同社では、
 「Draco
 omシリー
 ズが採用し
 ているドラ
 ム式ロータ
 ーナイフ式
 同等の粉碎
 方式は、25
 PSクラス
 では国内初

ではないか(他はフライ
 ホール式)としている。
 新開発の6枚の平刃物
 を2枚、1枚、2枚、1
 枚と4列に分割設置した
 「Roughing(ラ
 フィング・粗いという意
 味)ローター」と、油圧
 モーターによる「油圧送
 りローラー(逆転付・速
 度調整バルブ付き)」の
 複合により、チップ粒度
 を従来機比較で、より粗
 く、より細かく対応する
 ことができる。
 走行クラッチがONの
 状態の時は、シフト位置
 がロックされ走行時のシ
 フトチェンジやギア抜け

などの誤操作を防ぐ安全
 機構(特許申請中)も採
 用している。

税込の希望小売価格は
 286万円。

【主な仕様】▽運転整備
 質量1520kg▽全長1
 1958mm▽全幅800
 mm▽全高1380mm▽
 粉碎方式1チップナイ
 フ方式(平刃物6枚)▽
 送り方式1油圧駆動送り
 ローラー(逆転付・速度調
 整バルブ付)▽送り調速
 装置1電子制御負荷検知
 式自動調速▽最大投入径
 11φ200mm▽最大処理
 能力11350kg/時
 (4.5m³/時)。